

輸出入の貨物に関わる税関手続きの代行のお仕事 つうかんし 通関士



輸出入における許可申請手続きを「通関業務」といいます。通関士は、商社や荷主に代行して、貨物の輸出入に必要な税関への申告をおこなっています。貨物の船積み手配や、客先納入手配なども大切な業務の一つです。海外からの貨物船の荷おろしに立ち合うなど、普通ではできないことも経験できます。大分県にいながら、海外と繋がることのできるグローバルな仕事で、物流を支え、皆さんのくらしをサポートしています。



Check!

このお仕事についたきっかけ

学生時代から港湾事業に興味があり、国際的な仕事に関わりながら、地域社会に貢献したいという思いから、大分港での貿易業務に関わることができる通関業務を希望したのがきっかけです。

通関士ってどんなお仕事をしているの?



書類確認



輸出入をおこなう会社から提出される書類や写真、サンプルといった資料をもとに貨物を種類ごとに分類し、税関へ申告する内容を専用のシステムに間違いがないように打ち込んでいきます。その内容は別の社員がチェックし、ミスを防ぎます。

税関検査



実際にコンテナ積みおろし作業がおこなわれるコンテナターミナルの現場では、申告手続きをおこなった貨物の税関検査に立ち会います。

お客様への配送手配



無事に税関検査が終了したあと、貨物をお客様へ納入するためのトラック手配や、日程調整などをおこないます。トラックなどの手配が決まれば、お客様のもとへ輸入貨物が届きます。

Check!

こんな人たちと働いています!

- 各種運転手
- 船員
- 船舶代理店業務
- 構内包装作業員
- サービスステーションスタッフ
- 営業
- システム開発

輸出入品の申告をおこないます

つるさきかいりくうん ゆ かぶしきがいしゃ 鶴崎海陸運輸株式会社

大分市大字三佐1000 ☎097-521-6113
創業/1960年4月 従業員数/800名



つるさきかいりくうん ゆ かぶしきがいしゃ 鶴崎海陸運輸株式会社はこんな仕事をしています



船積み作業

杉丸太や石炭、珪藻土、石膏など、いろいろな船積み荷役作業を、安全に注意しておこなっています。



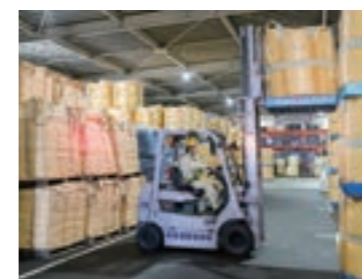
コンテナの積みおろし作業

大型ガントリークレーンを使って、船にコンテナ貨物を積んだりおろしたりします。陸での輸送や保管のためにコンテナの移動もします。



倉庫内での管理

普通倉庫、外国貨物を保管する倉庫、危険品を保管する倉庫などがあり、お客様の所に輸送されるまで、適切に管理されています。



貨物の輸送

いろいろなトレーラーを持っており、お客様の依頼に応じた、より良い輸送サービスの提供を心がけています。



地域の人や従業員の家族が参加できるイベントの開催をしています



毎年、夏には「つるかい納涼夏祭り」を開催し、ステージイベントや屋台、抽選会なども盛り上がっています。春には「ソフトボール大会」、秋には「ウォーキング大会」など家族で参加できるレクリエーションもさかんです。

